

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

人への危害や財産への損害を防止するために、ここに示した注意事項を必ずお守りください。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

- 点検や修理は、必ず次の窓口にご依頼ください。
 - お買い上げの販売店
 - ヤマハ修理ご相談センター
- 本製品は一般家庭用機器です。生命や高額財産などを扱うような高度な信頼性を要求される用途に使用しないでください。
- 不適切な使用や改造による、あらゆる損失については補償はいたしかねますので、ご了承ください。

「警告」「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。

記号表示について

本製品や本説明に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号	禁止を示す記号	行為を指示する記号

	警告
「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	

使用時の注意

	自動車や自転車を運転中に使用しない。また、踏切や工事現場など、周囲の音を聞く必要のある場所では使用しない。 事故の原因になります。
	禁止

異常に気づいたら

	次のような異常が発生した場合、すぐに使用を中止する。 - 機器から異臭、異音や煙が出た場合 - 機器の内部に異物や水が入った場合 - 機器が異常に発熱した場合 - 機器に亀裂、破損がある場合 そのまま使用を続けると、やけど・けが・発火・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。至急、点検や修理をご依頼ください。
	必ず実行

充電

	充電ケースを充電するときは、市販の USB 電源アダプター (DC 5V、0.5A 以上) の USB 端子に接続する。 誤って接続すると、火災・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。 指定された充電温度内で充電する。 範囲外の温度での充電は、火災・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。 充電温度：5 ～ 40 °C イヤホンは付属の充電ケースで充電する。 付属の充電ケース以外の充電器での充電は、火災・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。 充電についてはユーザーガイドを参照してください。
	必ず実行

	付属の USB 給電ケーブルをほかの機器に使用しない。 USB 給電ケーブルは、必ず付属のものを使用する。 火災・やけど・故障の原因になります。 充電中、使用中は毛布や衣類などを本製品にかぶせない。 発熱・発火の原因になります。 本製品がぬれている状態では絶対に充電しない。 火災・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。
	禁止

分解禁止

	本製品を分解したり改造したりしない。 火災・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。
	禁止

水に注意

	(充電ケース、付属の USB 給電ケーブルについて) 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところや水がかかるところで使用しない。汗、雨水、海水などにぬらさない。 充電ケース、付属の USB 給電ケーブルは防水仕様ではありません。内部に汗、雨水、海水などの液体や異物が入ると、火災・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。充電するときは、イヤホン本体がぬれていないことを確認してください。 ぬれている場合は、乾いたやわらかい布などで水分を拭き取ってください。
	禁止

	ぬれた手で充電ケースを扱わない。 火災・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。
	禁止

火に注意

	この機器の近くで、火気を使用しない。 火災・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。
	禁止

取り扱い

	この機器を落としたり、強い衝撃を与えたりしない。 火災・破裂・液漏れ・感電・故障の原因になります。
	禁止

ワイヤレス機器

	医療機器の近くなど電波の使用が制限された区域で使用しない。 本製品が発する電波により、医療用電気機器の動作に影響を与えるおそれがあります。航空機の中などで使用する場合は、係員の指示に従って使用してください。 心臓ペースメーカーや除細動器の装着部分から 15 cm 以内で使用しない。 本製品が発する電波により、ペースメーカーや除細動器の動作に影響を与えるおそれがあります。
	禁止

	注意
「傷を負う可能性が想定される」内容です。	

聴覚障害

	大きな音量で長時間この機器を使用しない。 聴覚障害の原因になります。80 dB(A) の音量で 40 時間 / 週、89 dB(A) の音量で 5 時間 / 週を超えないようにしてください。異常を感じた場合は、医師にご相談ください。
	禁止

	接続する機器およびこの機器の音量を最小にしてから接続する。 聴覚障害の原因になります。
	必ず実行

取り扱い

	小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。 お子様が誤って飲み込むおそれがあります。 イヤビースを外したまま装着したり、壊れたイヤビースを使用したりしない。 けがや炎症の原因になります。
	禁止

	イヤホンがお肌に合わないときはすぐにご使用を中止する。 使用を続けると、けがや炎症が悪化する原因になります。 イヤビースはイヤホンにしっかり装着する。 イヤビースが外れて耳に残ると、けがや病気の原因になります。
	必ず実行

	ご注意
製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、お守りいただく内容です。	

- 次のような場所に保管しないでください。
 - 直射日光の当たる場所
 - 極端に温度が高い場所や低い場所
 - ほこりが多い場所故障・変形・動作不良の原因になります。
- お手入れのときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジン、シンナー、洗剤、化学そうきんなどで製品の表面を拭かないでください。変色・変質の原因になります。
- 時計、磁気カードなど磁気の影響を受けるものに近づけないでください。
データを破損または破壊する原因になります。
- 次のことをしないでください。
 - ボタンやスイッチ、端子などに無理な力を加える。
 - ドライヤーの熱風、温風をあてて乾かす。
 - 接続した USB 給電ケーブルを引っ張る。本製品が破損する原因になります。
- USB 給電ケーブルが破損するようなことをしないでください。
 - ストーブなどの熱器具に近づけない
 - 無理に曲げたり、加工しない
 - 傷つけない
 - 重いものをのせない芯線がむき出しのまま使用すると、故障の原因になります。

お知らせ

イヤホン本体は防水性能「IPX7」相当です。

- 流れのない常温水で水深 1 m に 30 分間沈めても影響がないよう保護されます。
- 完全防水ではありません。
- 本製品を装着したまま水泳はできません。
- 防水性能は永続的なものではなく、通常の使用によって防水性能が低下する場合があります。

誤った取扱いによる水の浸入で生じた故障については、保証期間内でも保証対象外となります。

IPX とは、JIS C 0920 (IEC 60529 の整合規格)「電気機械器具の外郭による保護等級 (IP コード)」の「水の浸入に対する保護等級」です。(常温の真水や水道水での性能を保証する規定です。温水および海水などで同等の性能を有することを保証するものではありません。)

- イヤホンやヘッドホンから音が漏れて周囲の迷惑になりますので、公共の場では大きな音で使用しないでください。
- 最大使用温度：40℃

無線機能に関するお知らせ

(Bluetooth)

2.4 FH2/XX4

「2.4」：2.4 GHz 帯を使用する無線設備
「FH」：変調方式は周波数ホッピング
「2」：想定干渉距離が 20 m 以内
「XX」：変調方式はその他の方式
「4」：想定干渉距離が 40 m 以内
■ ■ ■：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

無線に関するご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止 (電波の発射を停止) してください。

本製品の銘板に関するお知らせ

機種名 (品番)、製造番号 (シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、充電ケースの底面に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定いただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名
製造番号

ご使用に関するお知らせ

- イヤピースなどの消耗品の交換については、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 空気が乾燥した場所では耳にピリピリと痛みを感じる場合があります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので、イヤホンの故障ではありません。

充電池について

- Li-Ion** 本製品にはリチウムイオン電池が使用されています。
 - 機能を維持するため半年に一度は充電をしてください。長時間使用しないと、充電できなくなる場合があります。
 - 指定温度外では充電ができません。指定された温度の範囲内で充電してください。
 - 充電池には寿命があります。保管方法や環境、使用回数や時間の経過によって容量が少しずつ低下します。
 - お客様自身で電池を取り外すことはできません。
 - リチウムイオン電池はリサイクルできます。寿命による電池の交換や、本製品が不要になった場合は、ヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。

本製品の付属品や仕様など詳しくは、「ユーザーガイド」をご覧ください。
本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

☎ 国 XXX-XXXXXX

FCC INFORMATION (U.S.A.) 1. IMPORTANT NOTICE: DO NOT MODIFY THIS UNIT! This product when installed as indicated in the instructions contained in this manual, meets FCC requirements. Modifications not expressly approved by Yamaha may void your authority, granted by the FCC, to use the product. 2. IMPORTANT: When connecting this product to accessories and/ or another product use only high quality shielded cables. Cable/s supplied with this product MUST be used. Follow all installation instructions. Failure to follow instructions could void your FCC authorization to use this product in the USA. 3. NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures: - Reorient or relocate the receiving antenna. - Increase the separation between the equipment and receiver. - Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected. - Consult the dealer or an experienced radio/ TV technician for help. If these corrective measures do not produce satisfactory results, please contact the local retailer authorized to distribute this type of product. If you cannot locate the appropriate retailer, please contact Yamaha Corporation of America, 6600 Orangethorpe Ave. Buena Park, CA 90620, USA. The above statements apply ONLY to those products distributed by Yamaha Corporation of America or its subsidiaries. FCC Caution: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.
COMPLIANCE INFORMATION STATEMENT (Supplier's declaration of conformity procedure) Responsible Party : Yamaha Corporation of America Address : 6600 Orangethorpe Avenue, Buena Park, CA 90620 Telephone : 714-522-9011 Type of Equipment : True Wireless Earbuds Model Name : TW-ESSA This device complies with Part 15 of FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC NOTICE (U.S.A.) This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. End user must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. The portable device is designed to meet the requirements for exposure to radio waves established by the Federal Communications Commission (USA). These requirements set a SAR limit of 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use when properly worn on the head. This equipment should be installed and operated with minimum distance 0cm between the radiator and your head. This transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter.
--

ISED NOTICE This device contains licence-exempt transmitter(s)/receiver(s) that comply with Innovation, Science and Economic Development Canada's licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions: 1. This device may not cause interference. 2. This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device. The available scientific evidence does not show that any health problems are associated with using low power wireless devices. There is no proof, however, that these low power wireless devices are absolutely safe. Low power Wireless devices emit low levels of radio frequency energy (RF) in the microwave range while being used. Whereas high levels of RF can produce health effects (by heating tissue), exposure of low-level RF that does not produce heating effects causes no known adverse health effects. Many studies of low-level RF exposures have not found any biological effects. Some studies have suggested that some biological effects might occur, but such findings have not been confirmed by additional research. TW-ESSA has been tested and found to comply with ISED radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets RSS-102 of the ISED radio frequency (RF) Exposure rules.

TW-ESSA: TW-ESSA R (for right earbud/pour l'écouteur droit), TW-ESSA L (for left earbud/pour l'écouteur gauche) FCC ID: 2AKMBTW-ESSA (Earbuds/Ecouteurs sans fil) IC: 12522A-ESSA

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

ISED NOTICE L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : 1. L'appareil ne doit pas produire de brouillage; 2. L'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement. Les connaissances scientifiques dont nous disposons n'ont mis en évidence aucun problème de santé associé à l'usage des appareils sans fil à faible puissance. Nous ne sommes cependant pas en mesure de prouver que ces appareils sans fil à faible puissance sont entièrement sans danger. Les appareils sans fil à faible puissance émettent une énergie fréquence radioélectrique (RF) très faible dans le spectre des micro-ondes lorsqu'ils sont utilisés. Alors qu'une dose élevée de RF peut avoir des effets sur la santé (en chauffant les tissus), l'exposition à de faibles RF qui ne produisent pas de chaleur n'a pas de mauvais effets connus sur la santé. De nombreuses études ont été menées sur les expositions aux RF faibles et n'ont découvert aucun effet biologique. Certaines études ont suggéré qu'il pouvait y avoir certains effets biologiques, mais ces résultats n'ont pas été confirmés par des recherches supplémentaires. TW-ESSA a été testé et jugé conforme aux limites d'exposition aux rayonnements ISDE énoncées pour un environnement non contrôlé et respecte les règles d'exposition aux fréquences radioélectriques (RF) CNR-102 de l' ISDE.
--

Information for users on collection and disposal of old equipment: Information on collection and disposal of old equipment about this Yamaha product for customers in EEA*, Switzerland and Turkey, please visit the website address below or contact the Yamaha representative office in your country. * EEA: European Economic Area https://europe.yamaha.com/en/support/precautions/

Informations aux utilisateurs sur la collecte et la mise au rebut des appareils usagés: Pour des informations sur la collecte et la mise au rebut des appareils usagés liés à ce produit Yamaha, les utilisateurs dans l'EEE*, en Suisse et en Turquie peuvent visiter le site internet ci-dessous ou contacter l'importateur Yamaha de leur pays. * EEE: Espace économique européen https://europe.yamaha.com/fr/support/precautions/ Informationen über Sammlung und Entsorgung von Altgeräten Informationen zur Sammlung und Entsorgung von Altgeräten in Hinsicht auf dieses YAMAHA-Produkt für Kunden im EWR*, der Schweiz und der Türkei finden sich auf der folgenden Website oder bei der YAMAHA-Vertretung in Ihrem Land. * EWR: Europäischer Wirtschaftsraum https://europe.yamaha.com/de/support/precautions/ Information för användare vid insamling och kassering av gammal utrustning: Information om insamling och kassering av gammal utrustning för denna produkt från Yamahas kunder i EEA*, Schweiz och Turkiet, ska du besöka webbplatsens adress nedan eller kontakta Yamahas representationskontor i ditt land. * EES: Europeiska ekonomiska samarbetsområdet https://europe.yamaha.com/sv/support/precautions/

Informazioni per l'utente sulla raccolta e lo smaltimento di apparecchiature obsolete: Per informazioni sulla raccolta e lo smaltimento di apparecchiature obsolete di questo prodotto Yamaha per clienti nello SEE*, in Svizzera e in Turchia, visitare l'indirizzo del sito web seguente o rivolgersi alla filiale Yamaha del proprio paese. * SEE: Spazio Economico Europeo https://europe.yamaha.com/it/support/precautions/ Información para usuarios sobre la recogida y eliminación de equipos viejos: Para información sobre la recogida y eliminación de equipos viejos con respecto a este producto Yamaha, los clientes del EEE*, Suiza y Turquía deberán visitar la dirección web indicada a continuación o ponerse en contacto con el representante oficial de Yamaha en su país. * EEE: Espacio Económico Europeo https://europe.yamaha.com/es/support/precautions/ Informações para usuários sobre coleta e descarte de equipamentos antigos: Informações sobre coleta e descarte de equipamentos antigos sobre este produto Yamaha para clientes no EEE*, Suíça e Turquia, visite o endereço do site abaixo ou entre em contato com o escritório de representação da Yamaha em seu país. * EEE: Espaço Econômico Europeu https://europe.yamaha.com/pt/support/precautions/ Informatie voor gebruikers over inzameling en verwijdering van oude apparatuur: Ga voor informatie voor gebruikers over inzameling en verwijdering van oude apparatuur voor dit Yamaha-product voor klanten in de EER*, Zwitserland en Turkije, naar het onderstaande webadres of neem contact op met de Yamaha-vertegenwoordiging in uw land. * EER: Europese Economische Ruimte https://europe.yamaha.com/nl/support/precautions/

(weee_eu_en_02)

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

YAMAHA CORPORATION
10-1 Nakazawa-cho, Naka-ku, Hamamatsu, 430-8650 Japan

Manual Development Group
© 2022 Yamaha Corporation
Published 1/2022
2022 年 1 月 発行 AMOD-A0

VIEW8120